



2026年5月26日

東京レガシーハーフマラソン 2026 エリート 募集要項

1. 大会名称 東京レガシーハーフマラソン 2026 (英文名: Tokyo Legacy Half Marathon 2026)
2. 主催 一般財団法人東京マラソン財団
3. 共催 東京都、公益財団法人日本陸上競技連盟、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
4. 主管 公益財団法人東京陸上競技協会
5. 協力 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟
6. 後援 一般社団法人日本実業団陸上競技連合
7. 協賛 株式会社ニューバランスジャパン、東京建物株式会社、
近畿日本ツーリスト株式会社、久光製薬株式会社、
大塚製薬株式会社、株式会社東京さらぼシフィナンシャルグループ、
株式会社田中貴金属グループ、株式会社フォトクリエイト
8. 日程 2026年10月18日(日) 第1ウェーブ 8時05分 スタート
第2ウェーブ 8時08分 スタート(予定)
第3ウェーブ 8時15分 スタート(予定)
9. コース MUGF スタジアム(国立競技場) スタート～富久町～水道橋～神保町～神田～日本橋(第一折り返し)～神田～
神保町～一ツ橋河岸(第二折り返し)～神保町～水道橋～富久町～MUGF スタジアム(国立競技場) フィニッシュ
※ 日本陸上競技連盟/公認コース、ワールドアスレティックス/認証コース
10. 参加資格 (1) 次の①・②・③の条件を満たす競技者
① 2026年度日本陸上競技連盟登録競技者
② 2026年10月18日現在満18歳以上の者
③ 国内外の公認競技会で2024年4月1日以降申込期日までに下記の公認記録を出した者
男子 ハーフマラソン1時間04分00秒以内、10000m 29分30秒00以内
女子 ハーフマラソン1時間25分00秒以内、10000m 37分00秒00以内
(2) 主催者または日本陸上競技連盟が推薦する男女競技者
(3) 主催者または日本陸上競技連盟が招待する海外・国内男女競技者
11. 競技規則 最新のWorld Athletics(WA)並びに日本陸上競技連盟規則及び本大会規定によります。
なお、本大会はWAが認定するエリートラベルであるので、WA Road Race Label Regulations
(ワールドアスレティックス・ロードレースラベリング規定)及びWA Advertising Regulations
(ワールドアスレティックス・広告規定)も適用されます。
また、WAの規則によりドーピング検査を実施します。
12. 定員 男女計100名(招待選手含む)
※ 定員を超えた場合は、準エリートカテゴリーからの出走となることもある。
13. 参加料 13,200円(参加料、事務手数料、消費税込み)
※ 参加料の振込みについては、出場決定通知と合わせて別途案内する。
※ 大学生、大学院生、専門学校生などの学生は、参加費が半額6,600円(参加料、事務手数料、消費税込み)
となります。

14. 参加申込 (1) 期間 2026年7月1日(水) 10:00 ~ 2026年7月31日(金) 17:00まで
(2) 方法 日本陸連エントリーシステム (<https://athleticfamily.jaaf.or.jp/>) より直接申込
15. 出場者決定 2026年8月26日(水) 以降、通知する。
16. 表彰 「東京レガシーハーフマラソン2026」の総合成績で男女第1位から第3位を表彰する。
17. 賞金 1位 3,000,000円、2位 1,500,000円、3位 750,000円、4位 300,000円、5位 200,000円、
6位 100,000円、7位 70,000円、8位 50,000円
世界記録 1,000,000円(男女1位のみ)
日本記録 500,000円(男女国内1位のみ)
大会記録 300,000円(男女1位のみ)
※ 金額はいずれも税込み。
18. 選手受付 2026年10月17日(土) 午前(予定) MUGFスタジアム(国立競技場)
※ 大会当日は受付を行わない。なお、受付は選手本人が行うこと。
※ 詳細は、出場決定通知と合わせて別途案内する。
19. テクニカルミーティング
2026年10月17日(土) 午後(予定)
※ オンラインで開催(予定)。詳細は出場決定通知と合わせて別途案内する。
20. パーソナル(スペシャル) ドリンク受付 レース当日朝(受付時間調整中) MUGFスタジアム(国立競技場)
※ 詳細は出場決定通知と合わせて別途案内する。
※ 容器は各自で準備のこと(装飾物を含めたサイズ:直径8cm、高さ35cmまで)
※ 設置場所は10km地点付近一箇所(予定)
21. ドーピングコントロールについて
(1) 本競技会は、ワールドアスレティックス(WA) アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は大会前日23時59分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(あるいは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること(競技/運動終了から2時間の安静後に採血が行われることもあるので留意すること)。また、上記の規則および規程の詳細内容およびドーピング検査については、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイトにて事前に確認すること。
(2) 競技会(時)検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートのコピーなどを持参すること。
(3) 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。したがって、本競技会参加者はドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
(4) 上記(3)にかかわらず本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、JADAのウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。
(5) 本競技会参加者はJADA クリーンスポーツ・アスリートサイト(https://www.realchampion.jp/who/national_outline/jaaf.html?utm_source=JAAF&utm_medium=youkou&utm_campaign=202409JAAF)などを利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。
(6) TUE申請について
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト(<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)又はJADAのウェブサイト(<https://www.realchampion.jp/resource/s/000162.html>)を確認すること。禁止物質・禁止方法についてTUEが付与されている場合には、その証明書(コ

ピーで可) をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。

22. 個人情報の取り扱いについて

主催者及び日本陸上競技連盟は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱う。大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、記録通知、関連情報の通知、医療救護、次回大会の案内、大会協賛・協力・関係各団体からのサービス提供、記録発表(ランキング等)に利用する。また、主催者及び日本陸上競技連盟もしくは委託先からの申込内容に関する確認連絡をすることがある。

23. その他

- (1) 参加にあたっては、大会要項ならびに各種規約(「エントリー規約」等)を確認のこと。
(規約: <https://legacyhalf.tokyo/about/requirements/index.html>)
- (2) 本大会は、国内の関連するすべての法令を遵守し実施されるものとする。
- (3) 大会中のランナーの容ぼうが含まれる映像・写真・記事・記録・位置情報・ランナーの氏名、年齢、住所(国名、都道府県名または区市町村名)等のテレビ・新聞・雑誌・インターネット等への掲載権及び管理権は主催者に属します。主催者は、これらの情報を、東京レガシーハーフマラソン2026の共催者、主管者、運営協力者、後援者、協賛社のほか、各種媒体の記録ランキング集計等に提供することがあり、ランナーはこれを承諾するものとします。大会出場中の映像・写真、記事、記録等のテレビ、新聞、雑誌、インターネット等への掲載権は主催者に属するものとする。
- (4) 賞金の支払い方法等は、別途定める支払規定による。